

# ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
1	自社中間処理工場	廃棄物の小缶を処理ピットへ仕分け作業している時	すぐ近くに停まっていた重機が急に動き出した為、慌てて避難した。
2	一般道路	バキューム車両で廃液を運搬途中で休憩した時	外気温の上昇で廃液が膨張し、バキューム車タンク上部安全弁より噴出した。安全弁を強く締め込み対処した。
3	工場受入エリア	業者から送られてきた木枠梱包材を解体していた時	大型バールで勢いよく叩いて板を割ろうとしたら、細かく砕けた破片が飛び散り顔面をかすめた。飛んだ木片には釘が出ていて、万一顔や眼に当たっていたら大きな災害となる。
4	廃液処理室	簡易電動ポンプを使用し、廃液のサンプルをバケツからタンクに移そうとした時	バケツとタンクにポンプ(ホース)をセッティングしてコンセントを差し込んだら、ポンプの手元スイッチがONになっていたため急に動き出し、固定していなかったホースがタンクから外れ飛散した廃液が顔(眼)にかかりそうになった。
5	工場発送エリア	廃プラスチックを入れたフレコンバッグ(約500kg)をフォークリフトで移動整理していた時	二段に積んだフレコンバッグの安定が悪く、フォークの爪を外した途端に上段の荷が崩れ、背後のシャッター扉に当たり破損してしまった。手前側に崩れ、作業者が居たら怪我をさせてしまうところだった。
6	事業所内	選別作業中	重機でバックした時に、先程まで居なかった重機が移動していて接触した。仕事の流れで、まさかその場所へ別の重機が移動するとは考えられなかった。
7	事業所内	ペイローダで鉄を運搬中	後方確認せず、作業中の人を跳ねそうになった。
8	事業所内	選別作業中	木をブルドーザーのバケツに取っていたら、いきなり人が出てきて木が当たって倒れてしまった。
9	一般道路(川越市)	運転中	先に信号があったので減速したところ、目の前で駐車場から出ようとしている車が、信号の変わり目に突っ込んできた別の車に追突した。
10	一般道路(所沢市)	現場に向かって走行中	二車線の路肩に4tダンプがハザードランプを点けずに停車しており、走り過ぎようとした時、方向指示器も出さず急に発進した。
11	高速道路	料金所に入る時	隣の斜線からいきなり割り込まれてフルブレーキで止まった。
12	一般道路(富士見市)	事業所へ向けて走行中	夕方薄暗いということもあり、車道を歩いていた人を確認出来ず、危うく引っ掛けてしまうところだった。
13	一般道路(世田谷区)	左車線を走行中	追い越し車線の車が、車線変更禁止ラインにも拘らず近づいてきた。自車は相手とほぼ平行に走行していたが、相手は自車に気付かず高架上で接触、自車は右側より左へ押されてしまい高架の端にこすりながら走行、少々高架外へ傾きながら走行し下へ落ちそうになった。

## ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
14	一般道路	走行中T字路を直進しようとした時	右側から、スピードを出した2tトラックが勢いよく右折して行った。自分はスピードを出していなかった為、ブレーキを踏んで停まれた。気づくのが遅かったら衝突していたと思う。
15	一般道路(埼玉県)	走行中	コンビニエンスストアの駐車場から、女性の運転する乗用車が飛び出してきて接触するところだった。反対車線を確認し、寸前で交わしたので大事に至らなかった。
16	一般道路(渋谷区)	現場に向かって走行中	狭い道で駐車中の車を追い越そうとしたら、車の陰から人が飛び出して来た。スピードが出ていなかったので停まれた。
17	高速道路I.C内(所沢市)	料金所を出て上り方面を走行中	左ETCレーンから下り方面に入る乗用車に接触しそうになった。
18	事業所内	バキューム車からタンクに廃液を受け入れ作業中	バキューム車の上部ハッチ(蓋)の蝶番が腐食していたため、排出時の圧力に耐えることが出来ずハッチが10m程飛び、同時に排出中の廃液も構内に飛散した。幸いハッチの落下場所には人が居なかった為、人身事故にはならず、構内の飛散した廃液は自車両で回収作業を行った。
19	自社チッププラントの原料ヤード	重機旋回中	作業員が合図もせずに通じた為、当たりそうになった。
20	一車線道路(東久留米市)	作業終了後帰庫途中	道路の左側を、お年寄りの乗る自転車がトラックと同じ進行方向で走行していたので、スピードを落とし余裕をもって通過しようとしたところ、自転車がフラフラとトラック側に寄って来てぶつかりそうになった。
21	一般道路(東久留米市)	塵芥車にて時速50kmで走行中	脇の小道から一時停止無視で車(歩行者・自転車)が出てくる。普通は一時停止して安全だと判ってから出るものだと思うので、いきなり出てこられるとヒヤリとする。
22	住宅街(東久留米市)	作業終了後、中間処理場に向って走行中	トラック1台分しか通れないような住宅街の道路を、フツといきなり玄関(門)から出て来る人がいた。狭い道だったのでトラック自体のスピードはあまり出しておらず、ぶつかりはしなかったもののヒヤリとした。
23	一般道路(東久留米市)	廃棄物の収集中	坂の途中にある集積所でトラックを止め収集を始めようとしたが、サイドブレーキの引きが甘かったのかいきなり動き出し、即座に運転席に飛び乗り止めることが出来た。〔坂道停車の場合は、タイヤ止めも必要だと思った〕
24	一般道路(東久留米市)	作業終了後、トラックで営業所に帰庫途中	青信号で交差点を通過しようとした時、右側からいきなり自転車が横断して来た。車の通りが少なかった為、赤でも渡ろうと思ったかもしれないが、もし自転車が左側から飛び出して来たり、こちらがスピード出している時だと思えば、ヒヤリどころではない。
25	一般道路(羽村市)	街道に出ようとした時	右側の自転車の停止を確認したので出ようとしたところ、左側から自転車が飛び出てきた。〔一方向だけでなく、両側の安全確認をしっかりと行う〕
26	構内	一日の業務を終え、車にて帰宅する時	車が歩道を横切る時、注意して徐行してはいるが、右側から来た自転車が無灯火だった為全く気づかず、危なく衝突するところだった。

# ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
27	一般道路(目黒区)	収運の運転中	前を走行中のタクシーがハザードランプを点滅させ、道路左側に寄ったが、いきなりハンドルを右に切り、自車の直ぐ左前方に出てきた。
28	事業所内廃棄品保管ヤード	自転車の錆びたネジを、たがねで切断中	たがねをハンマーで打っていたが、ネジの切断と同時に自転車のハンドル部分が大きくぶれた為、あやうくハンマーで手を打つところだった。又バランスを崩した為、転倒寸前の状態となった。
29	高速道路(世田谷区)	料金所の2～3km手前を走行中	追い越し車線から大型トラックが、いきなり自車の前に車線変更してきた。車間距離僅か3～4mでした。
30	一般道路	走行中	前車が左折ウィンカーを出し、歩行者の横断待ちをしていた。自車は急いでいたので、車線変更し前車の右脇を通過しようと、サイドミラーで確認したところ、既に後車が右車線に移動していた。ミラー確認していなかったら確実に事故を起こしていたと思うとヒヤリとした。
31	一般道路(港区)	信号が変わり歩行者を待っている時	前車が進んだ時、車の中に人が歩いて来た。
32	一般道路(中央区)	走行中	銀座・新橋周辺は時間帯(出勤時8～9時迄)によって、通行人や路上駐車の数が増える為、車の陰から人の飛び出しや、脇見運転、一時停止無視の車等で何度か急ブレーキをかけ、ヒヤリとしました。
33	一般道路(市川市)	信号手前、左折する時	原付バイクが左後方から急に飛び出してきて「ヒヤリ」としました。十分に左右確認をした為、事故にはなりませんでした。
34	一般道路(中央区)	パッカー車でゴミを回収している時	積込みをしていたら、廃棄物が飛散し通行人に当たりそうになった。
35	一般道路(築地)	交差点手前で待機中	信号が変わり、トラックを発進させようとした時、車の中から人が飛び出してきたのでヒヤリとしました。
36	一般道路(文京区)	作業車の運転中	左車線を走行中、追い越し車線が右折車で渋滞しており、自分がすり抜けようとしたところ、車と車の中から急に横断者が飛び出して来て、あと1メートルほどで事故になるところだった。
37	一般道路	会社へ帰社途中	1.5m位の角材が道路に落ちていたので、とっさに避けた。
38	一般道路(渋谷区)	走行中	いきなりバイクが後方から前方に割り込みドキッとしました。いきなりの事だったので、かなり危ないことをするなと自分の中で思い、ヒヤリとしました。
39	一般道路(江東区)	追い越し車線を走行中	同業者のパッカー車が左車線での追い越しざま、車間距離を取らずに急に自車の前に車線変更して来た。危険を感じ、ブレーキを踏んだが、左バックミラーをかすめる様に猛スピードで走って行った。もし私が減速しなかったら事故になっていたかもしれない。本当にヒヤリとした一瞬でした。

## ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
40	一般道路(豊島区)	廃棄物収集時	学生等が駐車場入口付近で5～6人集っていて、バックし始めたらトラックの後を横切られた。ミラーで確認できたため停止したが、後方確認の重要性を改めて知った。
41	一般道路(港区)	信号待ちをしている時	信号が青になって発進しようとしたら、バイクが目の前に割り込んできてヒヤリとしました。
42	高速道路	走行中	自車の左前方を走行中のトラック(空の1斗缶を満載)から1斗缶が一つ一つ落下して来た。
43	一般道路(板橋区)	商店街を走行中	右前方に停車中の車が方向指示器を出さずに発進した。
44	建築現場	積み荷にシートを掛けていた時	ダンプの縁にかけていた足が滑り落ちそうになったが体勢を立て直し、大事に至らなかった。〔ダンプの上に登る時は荷台の梯子等を使い、油断をしない様に注意する〕
45	首都高速道路(葛飾区)	JCT付近を走行中	真横を並走していた大型トレーラーが突然車線変更して来て幅寄せされた。この時真横を走行中だったのでウィンカーは見えなかった。
46	一般道路(足立区)	バイクで帰宅途中に交差点で	信号が青になったので発進しようとしたところ、左側から信号無視してきたバイクが右折のため自車の前を通り過ぎた。
47	一般道路(足立区)	出勤途中の交差点で	片側三車線の道路で右折車線を走行中、前方の車両がその前の車に追突、その後方にいたのが自分の運転する車両であったのでハットした。
48	一般道路	交差点付近を走行中	先の信号が赤なので減速している途中、自車の前に乗用車がスッと入って来ることがある。
49	一般道路(足立区)	自家用車で帰宅途中	信号の無い交差点を通過する時に、一時停止の標識があるにも関わらず、無視してきた車両にハットした。
50	一般道(足立区)	自家用車で通勤中	一時停止した時左右の見通しが悪かった為、横から飛び出して来た自転車に、ヒヤリ、ハットしました。
51	一般道(川口市)	自転車運転中	子供の飛び出し。
52	一般道(足立区)	運転中	バイク急便がいきなり前を横切った。

# ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
53	一般道(江東区)	団地側の高速道下を走行中	高速道路からコンパネが落下し、目の前に落ちてきた。
54	首都高速道路	走行中	2台前の車両から、ヘルメット、毛布、バケツが飛んできた。前の大型トラックに当たり、自分はスピードを落とし、避けた。
55	高速道路(鶴ヶ島市)	アームロール車で廃棄物を収集し、事業所へ戻るため走行中	突然、後方車輪がバーストし、左後方のサイドバンパー、フェンダー、テールランプを破損し、走行不能となった。スペアタイヤで走行していたことと、気温も高く、タイヤが熱を持ち空気圧が上昇した事が考えられる。
56	事業所内	事務処理中	共用のパソコン置場付近からパチパチという異音が聞こえ、ベークライトの焼ける臭いがして白煙が出た。直ちに電源コンセントを引抜いた。
57	一般道(船橋市)	反対車線が渋滞している中走行中	車両の間から学生が左右の安全確認せずに飛び出して来た。急ブレーキを掛けて難を逃れた。時速30km以下であったから良かった。〔片側が渋滞中、特に大型トラック付近は徐行必須〕
58	地下駐車場出口付近(中目黒)	ミックス回収後、地下より地上へスロープを上がり明るい所へ出た時	左から走行車、右から自転車が迫って来ていた。暗所から明所へ出たばかりの所に歩道があり、絶えず車が駐車している為、目視できる所まで行くと危ない。
59	一般道(江東区)	走行中	バイクに突然割り込まれ、中央線通り右折して行った。
60	一般道	交差点を通過しようとした時	バイクが信号から10～15m走行後にエンストし、交差点中央で転倒した。
61	一般道	走行中	駐車車両がある時、左折、右折時にヒヤリすることが多い。
62	交差点	ダンプ運転中	交差点右折のため一時停止したが、右後方から自転車が走って来たのに気を取られ、前方不注意となり、歩行者に接触しそうになった。〔左右折時は横断歩道の手前で一時停止し、よく確認する〕
63	工事現場	再生砕石を荷下ろしする為、ダンプアップしながら工事現場の誘導者の指示に従ってバックしようとした時	後方上部に電話線ケーブルが架設されていて、切断する寸前だった。〔ダンプアップする前に指差し呼称し、後方上部を確認する〕
64	構内作業	汚泥ピット清掃の為、梯子からピットの底へ降りようとした時	目測を誤り、高さ50cm程の高さから飛び降りて左足のかかとをピットの底面に強打した。〔梯子は途中から飛び降りない〕
65	構内作業	再生砕石プラントで作業中	ジョークラッシャーにコンクリート塊が詰まったので、安全カバーを開けて詰まったコンクリート塊を取り除き、安全カバーを閉めようとした。取っ手を持つ他に左手で安全カバーの端を持った為、カバーと受け板の間に指を挟まれそうになった。

# ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
66	自社構内	フォークリフトで発泡スチロールをストックヤードより溶融機へ運搬作業中	フォークリフトをバックで走行中、作業員がフォークリフトの前を横切った為、壁とフォークリフトの間に挟みそうになった。
67	工場内	粗選別の終わった廃棄物を次工程の手選別ラインに乗せる為、バックフォーでホッパーに投入しようとした時	廃棄物の中に充電式の電池が混入していた為、バックフォーで挟んで移動している途中で発火し煙が出た。直ちに消火し大事に至らなかった。
68	一般道(多摩市)	不燃物収集作業中	車が横をすり抜けた。〔しっかり前後左右確認して作業を行う〕
69	交差点(多摩市)	自分が交差点を右折している時	自転車が急に飛び出してきた。〔左右確認を怠らない〕
70	一般道(多摩市)	信号機のある丁字路を右折しようとしていた時	信号が青になり、交差点に入ろうと徐行していたところ、左直進車が脇見運転をしながら直進して行ったのでヒヤットした。〔信号機が青だからと当てにして、別の方向から車は来ないだろうと思いつまず、安全運転を心掛けたい〕
71	一般道(府中市)	走行中	トラックを運転中、前のタクシーがいきなり止まり、急ブレーキをかけた。〔車間距離は多くとる〕
72	一般道(町田市)	側道から本線に出て右折しようとした時	右側から車が途切れた為、車を少し前に出したところ、歩行者が左前部にいて接触しそうになった。〔左右確認、特に歩道を利用する方への注意〕
73	一般道(相模原市)	みぞれ混じりの深夜、小路から中路へ左折しようとした時	無灯火の自転車が横切った。〔更に一時停止確認の徹底〕
74	一般道(相模原市)	走行中	右折車線にいた車が、突然車線変更し自車の前に入って来た。〔朝の混雑時は、慌てる運転手が多いので、自分が余裕をもって運転する〕
75	取引先駐車場内	アームロールコンテナ車のコンテナ差し替え中	コンテナの上に乗リシートを掛けようとしたら、廃棄物が動きコンテナから落下しそうになった。
76	自社工場入口	バックで工場へ入る際	歩行者と接触しそうになった。
77	自社倉庫(新宿区)	フォークリフトで、トラックへ商品の積込みをしている時	コピー機やプリンター等は下部に色々なパーツが付いており、完全に安定しないまま一人で作業を行っていて、商品を倒しそうになり危険だった。
78	自社倉庫(新宿区)	フォークリフトでパレットに荷を乗せ移動中	声を掛けずに脇を通ろうとしてぶつかりそうになった。

# ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
79	自社倉庫(新宿区)	少し傾斜のある場所で、トラックからの荷下ろし作業中	カーゴがトラックから落ちそうになったので、寸前で受け止めた。〔今では必ずストッパー等のロックを確認し、荷下ろしをしている〕
80	社内の外階段	暗くなってから退社する際	扉を出てから階段を下りて行く途中までは薄明るさでよかったが、一番下の方が真っ暗で足元が判りにくく踏外しそうになった。〔冬場は早めの点灯が必要〕
81	事業所内	カーゴに入った商品を移動する際	カーゴの外側に手を掛け引っ張った時、建物の柱とカーゴの間に手を挟み打撲した。幸いカーゴに積まれた商品の重量が軽かったので大事に至らなかったが、重かったら大怪我になるところだった。〔カーゴ移動時の注意事項としてカーゴ内側を持つ様に指導されているが、つい忘れたことが原因だった〕
82	事業所の分析室	乾燥機から器具を出そうとした時	滑り止めの付いていない軍手で、一度に多くの器具を掴み出そうとしたら、器具を落しそうになった。〔滑り止めの軍手はゴムが薬品に弱いので、器具を扱うときには従来の軍手で慎重に扱う〕
83	事業所の破砕処理ヤード内	4tアームロール車でコンテナダンプの荷下ろしをした時	現場作業員は安全な場所、距離を保ち荷下ろしをしているが、廃棄物の荷姿が圧縮物だった為、作業員の手前まで転がった。〔作業員に激突してからでは遅いので、もっと安全な距離を保つ〕
84	社内	通路を歩いている時	突然の雨で、開いていた窓から雨が降り込み、Pタイルの通路が濡れていて滑りそうになった。〔雨が降り込んでいたら雑巾で拭く〕
85	一般道	空ドラム運搬中	空ドラムの蓋が飛んだ。〔ドラムバンドがゆるい物、蓋がはまっていないものについては、各自点検してから積む〕
86	回収先の鍍金工場	硝酸の廃液を回収に行った時	回収車両のバルブが耐酸性用ではなかった為、硝酸が漏れた。〔強酸に強い車両を使用する〕
87	回収先	強アルカリの回収に行った時	強アルカリを回収に行くように指示が出ていたが、作業を始めようとしたところ、強酸だった。〔直ぐに別の車両を現場に向かわせた。営業との連絡を密にとり、指示書に間違いが無い様にする〕
88	回収先のホテル	グリストラップ作業中	ピットに入った時、一瞬気を失いかけた。〔酸欠・硫化水素ガス等に気を付け、酸素濃度計、送風機等を準備する〕
89	回収先	廃液を吸引中	吸いが悪く時間がかかっていた。しばらく経つとバキューム車から白煙が出てPTOオイルも漏れた。バキューム車に過負荷が加わり、白煙とオイル漏れを起こしたと思われる。〔そのような場合、エアーと一緒に吸うと良い〕
90	回収先	廃液を吸引中	泡立つ廃液と知らずに吸引作業をしたところ、噴いた。〔界面活性剤等が入ったアルカリ系廃液は泡立つので要注意。又、初めて取扱う廃液については、吸引作業中面倒でもタンク内の目視が必要〕
91	運搬後の受入先	クローズドラムの蓋を外そうとした時	蓋が飛んで廃液がかかった。〔蓋はネジになっているので一気に外そうとしない。このような時には音(シュー)又は泡立つ等の兆候があるので、収まるのを待つか、ウェス等をかぶせて開ける。又オープンドラムは一気に弾け飛ぶ事があるので、ドラムの上方向に顔等を近づけずに作業する〕

# ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
92	運搬後の受入先	廃液を回収後	通常の廃液を吸引したが、大爆発する恐れがある過酸化水素の廃液だった。〔作業手順書を作成し、今後このようなことが起きない様、営業・収集運搬課・分析室で情報の一本化に努める〕
93		廃液を吸引中	吸引車のバルブとホースのつながりが抜け、流出した。〔日ごろから点検を怠らず、不具合があれば早期に発見し、修理を依頼する〕
94		作業中	トラックのサイドブレーキを引いたが、急に車がバックした。〔日頃から点検を怠らず、不具合があれば早期に発見し、修理を依頼する〕
95	工場内	コンボ操作中、その真後ろでガラ袋を空けていた時	突然コンボがバックしてきたので慌てて逃げた。足元に散乱していた廃プラが邪魔になり思うより逃げずらく、万一転んでいたら大事故になるところだった。
96	工場内	2tコンテナ車をダンプアップしていた時	真ん中から仕切られているコンテナ車(荷台を中央の仕切りで左右分けてある改造ダンプ)のダンプアップを、何回行っても積荷が落ちてこなかった為、傾けた状態で荷を手で引っ張ったら、上面の薄い鉄板が一緒に落ちてきた。
97	工場内小型ヤード	ダンプアップした材をコンボで広げている時	コンボで大きな材を掴んで旋回したところ、オペから死角になっていた長材が荒選作業員に当たりそうになった。旋回スピードが速かったら危険だった。
98	工場内	ホイールローダーで場内の片付けをしていた時	ホイールローダーの車輪が塩ビ管を踏み、勢いよく飛んでいった。
99	工場内	振動機のグリスアップを行う際 重機の点検中	足場が無くて滑り落ちた。〔事故を起こさない為に、足場を取り付けた〕 滑り落ちた。〔濡れた靴で高い所には上らない。それ以降足元確認している〕
100	工場内	4tコンテナに木くず焼却の積込み作業終了し、下において次の仕事に取り掛かろうとした時	周りにコンテナから落ちた木くずのカスや廃棄物が散乱しており、その上を渡らなければならず、移動中足を滑らせ捻挫した。〔作業終了後ホイールローダーで廃棄物等を片付ける事が望ましい。やむを得ない場合は、最善の注意を払う。雨天は特に注意する。〕
101	工場内	コンテナの中でまき積み作業をしている時	オペレーターが重機(ハサミ)でコンテナ内にまきを入れる際、中の作業者の上にまきが落ちそうになった。〔オペレーターは、コンテナ内の人の位置を確認し、クラクションを鳴らす等の合図をしてから積むようにする〕
102	工場内	まきをヤードへ落とす作業の隣で、ダンボールの作業をしていた時	まきを山積みにしたトラックの後ろから重機(ハサミ)でトラック上のまきをヤードに落とす作業をしていたが、その事に気付かず、まきヤードの中の袋を開けようとして中へ入ってしまい、頭の上で大量のまきが傾いたのを見て慌てて逃げた。〔たとえトラックが止まっても、常に今どのような作業をしているのが注意する。オペレーターや、誘導作業員も最初から最後まで、周囲に気を配ることが大切〕
103	作業場	ガスバーナーをローダーから下ろそうとした時	ポケットが足に当たって、左足中指3cm程を削られた。〔足元や周囲に気を配りながら作業をする〕
104	工場内	重機(ハサミ)操作中	旋回する際、急に人がすぐ近くを通り、ぶつかりそうになった。〔作業者は重機の側を通る時、必ずオペレーターに物を投げるなど合図をし、お互いに確認してから通るようにする。オペレーターも周囲に注意する〕



# ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
105	工場内	荒選で作業をしている時	長物(スクラップ)の作業をしている人にぶつけてしまった。〔周囲に声を掛け、渡すようにする〕
106	工場内	重機(マグネット)操作中	免許取り立てで不慣れだった為、マグネットをぶつけそうになった。〔周囲確認徹底する〕
107	工場内	木くず積込み作業中	柱の上に足を乗せた瞬間、柱が動き足が滑ってコンテナの上から落ちた。〔出来るだけ、落下しにくい中央にて作業する〕
108	工場内	リブマグでスクラップの整理をしようとした時	エンジンを掛け周囲確認後回転したら、ローダーが現れリブマグの先端が接触しそうになった。〔回転する時は、周囲をよく見てゆっくり回転し、ブーム・アームの位置を確認する事〕
109	作業場	荒選作業でスクラップを鉄箱に投げ入れてた時	スクラップが撥ね返って人に当たりそうになった。〔遠くから投げ入れる様な作業をしなければ、危険は無かった〕
110	工場内	運選中 荒選中	落下した。〔高さがある場合、端に寄らず落下しにくい中央にて作業する〕 ローダーが確認もせず、バックで接近してきた。〔運転者は常に確認が必要。作業者は重機に接近しすぎないように注意する〕
111	工場内	ラインでスクラップのヤード出しをしている時	後方からスクラップを投げられ、ぶつけられた。〔ヤード出しする際、声を掛ける。その場に居る事を周囲の人に知らせる〕
112	工場内	ラインの砂揚が終わり、動いているコンベヤーに上って片足でフタを閉めた時	コンベヤーの端にあるノコギリの刃の様な部分に挟まれた。〔上らずに、横から閉める〕
113	工場内	ローダー操作中	最後まで確認せず後進した為、パッカー車に衝突した。〔自分自身の思い込みと判断でなく、最後まで確認を怠らない事〕
114	工場内	ローダーにて廃棄物を押している時	作業員がローダーの脇や前後を移動した。〔作業員は、接近する前にローダーの動向を確認する。声掛けも良いが、作業員の重機に対する認識の不足も原因〕
115	工場内	下を向いてスクラップを拾う作業をしている時	重機のハサミが横に下りてきた。〔作業帽(ヘルメット)を着用し下を向いていると、上及び前方が無防備になり、危険である。操縦者は作業をしている人の近くで動く場合、クラクション等で注意を促し、相手が気付いた事を確認後、作業を開始する〕
116	工場内	ダンボールのパッカー車投入の際	隣にあった、まきの箱を急に押された。〔必ず、オペとのコミュニケーションをとってから作業を行う〕
117	工場内	ラインで選別作業をしている時	コンベヤーからタイル等が撥ねて右目付近に当たった。〔メガネなどで保護する〕

# ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
118	工場内	ダンボールの作業中	突然ローダーが近づいてきた。〔このような事が多々有り、安心して作業出来ない。作業員も周りをよく確認し、搬入車輛やローダーの操縦士とのコミュニケーションをとりながら、作業を行う〕
119	工場内	荒選別が終わり、ローダーが廃棄物を押している横にいた時	中にセメントボードのような長物があり、足に当たった。〔廃棄物には何があるか分からない、見えない場合があるので重機が稼働している時は十分に離れること〕
120	工場内	2t箱車を斜めにして荷を降ろしている時	足を滑らせ手をついたら、左手を打撲した。〔荷を降ろす時、ダンプは斜めにしない〕
121	工場内	安全通路を歩行中	凹凸につまずいて転倒しかけた。〔足元に十分注意して通行しようと思った〕
122	工場内	パッカー車をダンボールヤードに設置する際	搬入車輛の4tダンプのミラーに接触した。〔左右のミラーの確認を徹底する。工場内が狭い時は、設置をひかえる〕
123	工場内	荒選の箱を引き上げようとした時	箱のタイヤが鉄板からズレていて、箱が横滑りした。〔箱は鉄板の上に置いて、積み込みをして貰いたい〕
124	一般道(埼玉県)	夜勤に現場へ車で運転移動中	煙草に火を点けるため、下を向いてライターを取り顔を上げると前の乗用車が急に左折し、追突しそうになった。〔煙草を吸う場合、車が停まっている時に火を点ける〕
125	工場内	荷降ろしの作業を行おうとした時	後ろを向いていた重機がいきなり旋回してきた。〔幸い事故にはならなかったが、重機の側での作業には十分注意したい〕
126	廃棄物の積み込み現場	雨の日に、廃棄物が入った鉄箱に沿って車を止め、ダンプの荷台と鉄箱の両方に足をかけて積み込み中	荷台と鉄箱のわずか30cm程の隙間に落ちた。運良く怪我はなかったが、ヒヤリとした。
127	高速道路トンネル内	工場へ廃棄物運搬中	事故で停車中だった車のハザードが点灯しておらず、気付くのが遅かった車が、慌てて自車に寄せてきた。
128	現場	現場に駐車する際 クレーン使用の機械積み作業中 道路上に駐車し積み込み作業する時	作業者が巻き込まれそうになった。 ネットワイヤーで引き上げようとしたら、廃棄物を空ける時の荷台から落下しそうだった。 走行中の車に廃棄物をぶつけそうになった。シートがけ作業中、ゴムロープを歩行者にぶつけてしまった。
129	新築現場	積み込み終わり、シートをかけてタイヤの上から飛び降りた時	鉄板の間の段差で足をくじいた。
130	リサイクルセンター内	荷を降ろしている時	まいせんの山からガラが落ちてきて、当たりそうになった。

## ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
131	工場内	雨の日で、シートをかける時 又は剥がす時	足を滑らせ、落下しそうになった。〔雨の日は慎重に行く〕
132	建設現場	雨の中、積み込み作業中移動 しようとした時	荷から降りようとしたら滑った。カップが引っ掛かったので、下に落ちずに宙吊りで済んだが、手に怪我をした。
133	現場	道路に停車中	大型トラックが横を通った時の風圧で、荷台から落ちそうになった。
134	一般道	運転中	荷台のシートのゴムが切れ、積荷のコンパネが飛んで落下した。後続の車に当たらず無事だったが、ドキッとした。
135	高速道路トンネル内	現場への走行中	風が強かったため、シートが飛んでしまった。〔それ以降シートが飛ばないように1回ごとに確認している〕
136	一般道路(大宮市)	現場への走行中	追い越し車線を80kmのスピードで信号を通過しようとした際対向右折車が急に出てきた。自分が急ブレーキをかけ、接触せずに済んだ。
137	高速道路	雨の中走行中	車線変更したところ、ハンドルをとられハットした。
138	工場	工場から出ようとした時	ガードマンの指示に従い発進したが、自転車に気付いていなかったため、ぶつかりそうになった。〔見通しが悪いので、ゆっくりでるようにしている〕
139	現場	シートがけしている時	滑って落ちた。
140	現場	夜に、積み込み作業をしている時	足場に廃棄物が保管されていることもあり、ブラケットの角や、単管の端に顔をぶつけそうになった。
141	現場	シートをかける時又は剥がす時 走行中	釘の付いた木材が上に積んであり、足に釘が刺さりそうになった。積荷が多い時に、転落しそうになった。行ったことのない現場だったので、地図を見ようとしたら追突しそうになった。
142		運転中	前のトラックがひっくり返って追突しそうになった。
143	現場	夜の回収作業中	荷物で両手が塞がっており、車まで運ぼうと歩いたところ、足場に引っ掛かり、転んでしまった。その時はちょうど顔の位置にでっぱりがあり、危うく目に入りそうだった。

## ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
144	高速道路	帰りの走行中	積荷を高く積み上げ、シートをかけたが、風が強くとゴムが切れてシートが片側にズレてしまい、荷を落としかけヒヤットした。
145	現場(戸田市)	ユニック作業中	荷を吊り上げようと巻き上げたところ、地盤が軟らかく転倒しかけた。敷き鉄板を何枚も入れて何とか吊れたが、危なかった。
146	現場	電線付近で作業中	通常、サポートをしなくてはならないが、この時はしておらず、触れてしまいそうになった。
147	工場内	ユニック作業中	旋回後、ワイヤ下げのリモコン操作をしたが、下げにならず、旋回し続けた。事故とは繋がらなかったが、危なかった。
148	道路	帰り道のダンプ運転中	タイヤを洗ったことで、ブレーキの効きが悪く、通常よりオーバーして停止した。
149	高速道路	走行中	シートのゴムが切れ、ダンボールが数枚飛んだ。高速道路だったので、その場で停車する訳にもいかず、PAまでゆっくり走行した。〔ゴムのチェックは日で行う。過積みしたら、高速は走行しない。〕
150	建設現場	廃棄物の積み込み中	クロス材にカッターの刃が入っていて、手に刺さった。
151	高速道路	帰りの走行中	渋滞の最後尾が普段より近く、スピードが出ていたため、急ブレーキをかけ停車した。危うく玉突き事故になるところで、ヒヤットした。
152	道路(相模原市) 現場	運転中 作業中	子供、自転車が飛び出してきた。車に上がる時、ハシゴがないので足を滑らせた。
153	工場内	ダンプの屋根を洗車中	足を滑らせ落ちかけた。時持ちの安全帯を付けていたので、落ちずに済んだ。
154	工場内	雨の中シートを剥がす際	足を滑らせ、ダンプ荷台から転落しかけた。
155	一般道路(足柄市)	運転中	交差点に入ろうとしたところ、目の前をバイクが信号無視で通過した。
156	現場	シートがけをし、荷台から降りる際	ゴムが引っ掛かり、地面に片足で落ちた。

## ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
157	現場	荷を降ろしている時	足が滑りそうになった。
158	現場	ストックヤードから廃棄物を取る際	上から廃棄物を落とされた。
159	現場	夜の作業中	暗くてよく見えず、足場パイプの中に廃棄物があったため、顔に当たりそうになった。〔取りやすい(分かりやすい)場所に置く〕
160	現場	廃棄物を運んでいる時	足場に頭をぶつめた。ヘルメットをかぶっていたので、大事故にはならなかった。
161	現場	積み込み作業中	ダンプから廃棄物が落ちて人にぶつかりそうになった。
162	現場	積み込み終了後、手洗い場へ行き戻ってきたら	ダンプの下で子供がボールを取ろうとしていた。もし、別の角度に手洗い場が設置してあったら気付かなかったかもしれない。
163	現場	高さ50mの足場の下にある廃棄物を引っ張りだす際	高さも幅も無く、四つん這いで作業したが、足場に背中や頭を何回もぶつめた。〔現場の方には、足場の下に廃棄物を置かないようお願いした〕
164	高速道路	運転中	眠くなり、コックリ・コックリしてしまった。
165	現場	積み込み作業中	ダンプに木を投げていたら、跳ね返ってヘルメットに当たった。
166	現場	積み込み作業中	風が強かったため、ダンボールが飛ばされそうになった。
167	現場	夜の積み込み作業中	会社から急ぐよう指示され、視界が悪く荷台から落ちそうになった。
168	工場内	ダンプ運転中	工場の柱(天井)が低くなっている事を忘れて、ぶつかりそうになった。
169	現場	荷台へ上り下りの最中	足をかけはずし、落ちそうになった。

## ヒヤリハット事例

	何処で	何をしている時	何がどうした
170	工場内	シートを剥がす作業中	廃棄物につまづき落ちそうになった。
171	工場内	ダンプアップ時	誘導作業員が見えなくて、ぶつかりそうになった。
172	道路	運転中	滑って前方の車に追突した。
173	高速道路	運転中	右側前輪がバーストし、ハンドルをとられた。ブレーキを踏み、ゆっくり路側帯に停車した。
174	工場内	荷卸し作業中	軽鉄を引き抜こうと力を入れたところ、途中から勢いよく抜けてしまい、危うく荷台から転落しそうになった。
175	道路	運転中	登下校途中の子供たちが、ふざけて飛び出してきた。
176	高速道路 一般道路	運転中	渋滞に気付くのが遅く、急ブレーキをかけた。歩行者・自転車が飛び出してきた。後輪のタイヤがバーストした。フロントガラスへ石が飛び、ヒビが入った。雨天のため、タイヤがスリップした。
177	現場	夜間に回収作業中	足を滑らし、ダンプから落ちた。
178	現場	回収作業中	台風だったため、廃棄物を投げたら戻ってきた。又、シートをかけようと荷台に乗ろうとしたら手が滑り落ちそうになった。
179	現場	回収作業中	滑ってダンプから落ち、足をぶつけた。
180	現場	廃棄物を荷台に積む時	足を滑らせた。

{ } = 今後の対処方法